

広報やいた City of Yaita Public Relations NO.1152

2022

YAITA 12

特集

いよいよ動き出す

「林業新時代」



CONTENTS 目次

- 2 目次／特集 いよいよ動き出す「林業新時代」
- 12 まちの話題
- 16 暮らしいきいきコーナー
- 18 市からのお知らせ
- 25 まちの情報掲示板
- 26 施設からのお知らせ
- 32 片岡小学校・川崎小学校 150周年記念行事

COVER 表紙の写真



表紙の写真は、矢板高校3年生の添谷 伊吹さんが高原林産企業組合 白石 盛人さんからチェーンソー操作の指導を受ける様子を撮影したものです。

添谷さんは、小さな頃からの夢を叶え、4月から林業従事者となります。

まだまだごちない手つきではありますが、白石さんの話に耳を傾け、真剣に取り組む姿を見せてくれました。

山と共に生きる



高原山の懐に抱かれた矢板市は、昔からスギやヒノキを主体とする林業が盛んで、私たちの暮らしは山と共にありました。

しかし、昭和55年をピークとして長期的に国産材価格が下落し、外国産材が普及するなど、林業にとって厳しい時代が続いてきました。担い手が減少し、管理ができなくなる山林が増える中、当地域では、価格が安い時期であっても間伐し、その成長を見守ってきました。それは林業の衰退を防ぎ、林業従事者を守ることもつながっていました。

こうして先代より守られてきた本市の林業は、平成30年に林業再生を目指す林野庁の「林業成長産業化地域創出モデル事業」に県内で初めて選定されました。それから5年、官民一体となり林業・木材産業の成長産業化に取り組んできました。各企業・行政それぞれの思いで取り組んだ姿から林業・矢板モデルが見えてきました。それは林業新時代への扉でした――

POPULATION 人口 (11月1日現在)

31,022人 (△13)	出生	12人
男 15,459人 (0)	死亡	32人
女 15,563人 (△13)	転入	76人
13,286世帯 (16)	転出	69人
()内は10月1日との比較	※住民基本台帳をもとに算出	
△は減		

矢板市産材を全国へ

生産者の想いを消費者へ届けたい



有限会社マルハチ
専務 渡邊 尚喜さん（林業歴7年）

時代をつなぐ、それが林業

大切なのは、先代から受け継いだ山を未来につなげること



たかはら森林組合 特別対策室
室長 高瀬 洋之さん（林業歴43年）

矢板市産ヒノキの供給スタート

川中にあたる製材加工業者(有)マルハチでは、地元の生産者が長い年月をかけて育て上げた木材を加工し、市場へ出荷しています。渡邊さんは、「これからは「矢板市産材」として納めることができるんですよ。こんなうれしいことはない」と誇らしげに話します。

令和4年1月、矢板地域の森林資源の持続可能な利用を推進するための木材の安定供給に関する協定(以下、協定)に新たに消費者(川下)となるハウスメーカーが加わり、「矢板市産材」ヒノキの生産から消費への流通が確立し、安定供給が開始されました。本市の主な利点は、3つ。①良質なヒノキが多いこと、②生産地(山)と製材場(まち)の距離が近いこと、③消費者となる首都圏へのアクセスが良好であること。移動距離が少ないため、低コストで生産から消費への流通が可能になります。これらは、本市が林業モデル地区に選定された理由の一つです。今の日本の木造住宅は、7割が輸入材で建築されています。なぜなら国内に森林が大量にあっても、その流通の仕組みが未熟で安定供給につながらないからです。今回の協定は、この現状を打破するチャレンジの一つです。

産地が見える木材になることで、生産者の想いを消費者につなげることができます。「私たちの熱い想いを届けて、国産材の建物が増えていくとうれしいですね。こんなにいいヒノキがあるんだから」と想いを語ります。(有)マルハチの挑戦はこれからも続きます。



Forestry

林業はまるで子育て

「若い頃は、毎日毎日山の中を歩き回るのが仕事だった。間伐する木を選定してテープを巻くんですよ。単純ですがごく地味な仕事でね。今になって大事な仕事だったと思うよ。林業のサイクルは半世紀以上かかるからね。自分が携わる時期にやるべきことをやって時代をつないでいくことが大切なんだよ。」伐採期を迎えた山田地区の現場でそう話すのは、たかはら森林組合の高瀬さんです。当組合では、伐採期を迎えた人工林の皆伐再造林を進めるため、地権者と契約し、伐採作業を請け負っています。

成長期の若い森林は、二酸化炭素をどんどん吸い込んで大きくなりますが、成熟した森林では、その吸収能力は低下します。スギで言えば、植えてから10年〜20年くらいの若い頃が一生の間で最も二酸化炭素を吸収し、そこをピークにだんだんと吸収量は下がっていきます。「人間と一緒なんだよ。植えてから10〜20年は元気がよくて代謝もいい。でも下刈り、枝打ち、間伐と世話をしなくてはいけません。子育てと同じだね」というので、優しいまなざしで見守っていました。



地域林政アドバイザー
福田 昭さん

「川上」のスペシャリスト

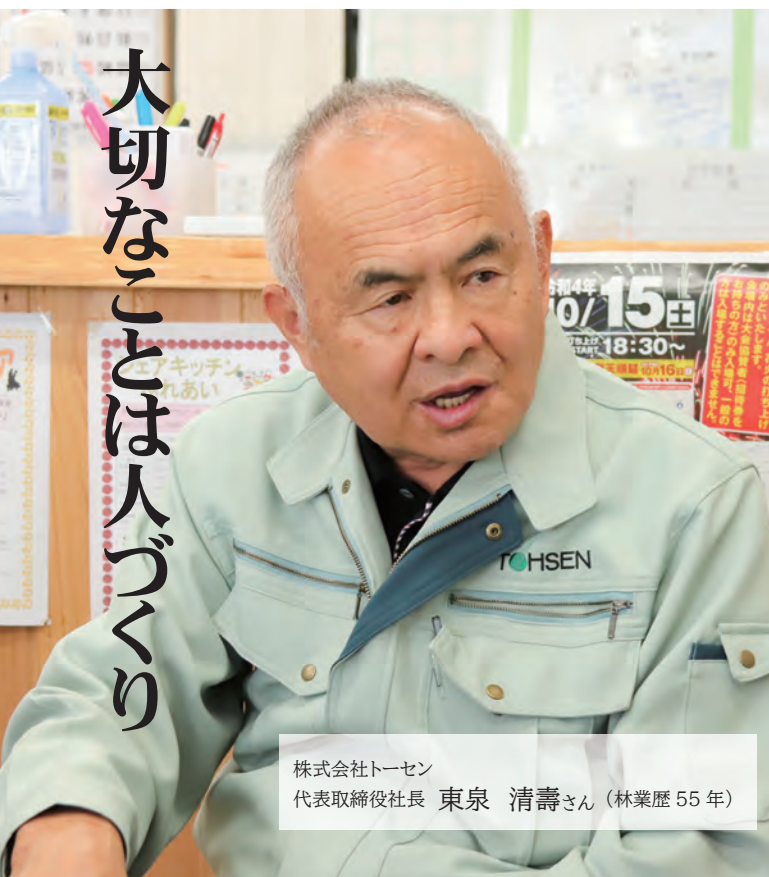
山の状態を見て、目測で売値を試算できる高瀬さんは「川上」のスペシャリストです。誰よりも場数を踏んできたからこそその証です。そして人柄の良さから生まれる人脈の広さ。高瀬さんのおかげで地権者との交渉がスムーズに進み、伐採に至っているのが現状です。また、市内事業者からの信頼も厚く、「高瀬さんが言うなら」と言ってお商談がまとまることも少なくありません。

Interview

見えてきた「林業・矢板モデル」

「伐る→利用する→植える→育てる」
森林サイクルを循環させるために必要なもの

大切なことは人づくり



株式会社トーセン
代表取締役社長 東泉 清壽さん（林業歴 55 年）

「林業従事者不足の解消と、木と共に生活する暮らしがあれば、森林サイクルは循環する」そう話す東泉さんは、トーセングループで、林業界を先導するリーダーづくり「フォレストビジネスカレッジ」と社会全体の意識改革にスポットをあて、事業を展開してきました。

裾野を広げるリーダー育成

グループが運営する「フォレストビジネスカレッジ」では、給料を保証した上で研修を受けながら実践を学ぶことができます。若手や異業種からの転職者などが参加しており、重機を操り伐採を学ぶ人や植林をする人など、希望するジャンルで働きながら学び、将来林業で独立し、安定した収入を得られるようになることを目指しています。スペシャリストを育成することで、林業従事者の裾野を広げることが目標としています。

みんなで植林！林業を知ろう！

林業の中で一番馴染みやすい活動が植林。自分の予定に合わせて植林体験を申し込む植林マッチングシステムがまもなく稼働します。あらゆる方が参加可能で、本格的に取り組む前のトライアル、家族の記念日・思い出づくり、隙間時間の有効活用など、参加動機も自由です。植林の人材確保はもちろん、さまざまな人が参加し、伐採した木を使うことの必要性を感じてもらいたいことがねらいです。



木質バイオマスを使う生活

日本のスギ・ヒノキはすでに伐採期を迎えています。この資源を余すことなく利用するためには、建築材の利用と合わせて山に捨てられていた未利用な木材を使うことが重要です。(株)トーセンでは、それをチップにしバイオマス発電をしているほか、薪直売所で個人利用を促しています。「結構、販売機の利用が多いんですよ」と宮川さんは話します。この辺はキャンプ場が多いこともあり、土日で販売機の薪が売り切れていることも多いと言います。

また市でも、「市再エネ・省エネ機器導入支援事業費補助金」により、薪ストーブや木質ペレットを燃料とするペレットストーブなどの導入を積極的に支援しています。

巻き起こす！林業イノベーション

「矢板市の山には木がいっぱいある、SDGs って言うって林業が注目されてる、今こそタイミングなんだよ」そう話す東泉さんの目標は、「伐る→利用する→植える→育てる」この森林サイクルを市内で循環させること。「昔みたいに」とはいきませんが、「木を使うことが市内の山を元気にする」という意識が必要です。伐採期を迎えた山林がたくさんあり、持続可能な産業として林業が注目されている現在、条件が揃った今こそがそのタイミングです。矢板市林業モデルの成功のカギは、私たち一人ひとりが握っているのかもしれない。



トーセングループ
株式会社那珂川バイオマス・那珂川バイオマス発電所
所長 宮川 俊哉さん（林業歴 23 年）

今必要なのは若手の育成

八方ヶ原周辺の山を中心に管理している高原林産企業組合では、毎年地元の高校での講師やインターン、職場体験などを積極的に引き受け、若い人材の雇用を推進しています。白石さんは、「世代交代・新人育成には本当に力を入れてやっている。数年前に会社の組織編制や給料体制を変更し、若い世代が働きやすい環境を整えた」と胸を張ります。ここ数年、高卒生の就業実績もあり、従業員の平均年齢は 39.6 歳と、近隣の企業と比べて圧倒的に若いことが会社の特徴です。また、機械化が進み多様な働き方が可能になったことを受け、女性の就労に関する規則を整え、現在 2 名の女性作業員も在籍しています。

「男性・女性関係なく将来的に林業全体の知識・経験のある職員になってほしい」そんな思いから新人職員には、「造林・植林・伐採」といった一連の流れを勉強してもらうため、各作業班をまんべんなく担当してもらいます。

長い年月で循環する林業界において、一連の流れを把握するには、若いうちから経験を積むことが有利に働きます。そのため、若手の安定的な雇用の創出は重要な課題です。白石さんは「うちは若手が多い分、現段階では他の企業より多少技術が劣る部分があるかもしれない。でも 10 年後どこにも負けない企業になります」と未来を見据えます。

若い担い手を安全に育成するために

産業別死傷年千人率（休業 4 日以上）の推移

業種	暦年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
林業		20.8	25.5	24.7
全産業		2.2	2.3	2.7

年千人率…1 年間の労働者 1,000 人当たり発生した死傷者数の割合
資料出所：厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」

上記のとおり、林業は危険が伴う仕事です。中でも伐採作業は林業労働災害で最も事故が起きやすい作業といわれています。白石さんは従業員の安全確保はもとより、若い担い手を安全に育成するためにも、県のデジタル戦略課の協力を仰ぎ次の 2 つの商品開発に名乗りを上げ、早期完成を目指しています。

経営部門で「林野庁長官賞」受賞

高原林産企業組合は、若手や女性の雇用推進などが高く評価され、大日本山林会主催「令和 4 年度第 61 回全国林業経営推奨行事」で、林業経営部門において、林野庁長官賞を受賞しました。これは、平成 23 年に受賞した農林水産大臣賞に続き 2 回目の受賞となります。白石 盛道代表は、「次はもっと上の賞を」と企業としてさらなる高みを目指します。

Congratulation



高原林産企業組合
専務理事 白石 盛人さん（林業歴 20 年）

- ①伐採時の安全距離が確保できる「距離測定音声アプリ」
目測のみで正確な安全距離を把握するには熟達した経験が必要。十分な距離の測定方法や対象エリアへの侵入者等の通知システムを搭載したアプリで解決。
- ②事故発生時に他者へ迅速な連絡ができる「緊急通報ハンマー」
山奥での伐採は、通信手段が無く騒音下で行うため、すぐ近くで事故が起きても気付くのに時間がかかり大事故につながるケースが少なくない。GPS や人の動きを 3 次元で測定し記録するモーションキャプチャシステムを駆使するなど、迅速に SOS 発信することで災害を未然に防止。

「林業は事故になる危険が大きい産業かもしれません。でも、危険を望んで伐採をしている人は誰もいないんです。みんな自然が好きで先人に感謝し、地元の森林を手入れしていることに誇りを持って」と話す白石さん。安全に配慮しながらも効率的な作業を行える環境を整え、従業員を守り育てる事業体を目指します。



森づくりを一緒に

宮川 奈緒子さん (林業歴6カ月)
福島県郡山市出身

伏見 義博さん (林業歴8年)
宮城県仙台市出身

いずれ林業で恩返しを

「植えるときは、苗が根付くように土をしっかりと丁寧に踏み固め、まっすぐ育つようにと心がけています」と語るのは、縁あって宮城県から移住し、本市で植林の仕事をする伏見さん。

多いときは山の頂上と麓を10往復、2人で500～600本もの苗を植えることもあります。「体力勝負の仕事です」と、苗が取り出しやすいようにリメイクしたリュックに約50本の苗を入れ、足場の悪い坂道を慣れた足取りで登っていきます。植林は機械で行うことが難しく、人力で行うしかない仕事です。もともと身体を動かす仕事をしたいと思っていた伏見さんは、「自分にあった仕事なんです」と笑顔で話します。その表情からは、つらさよりやりがいの方が勝り、充実していることが伺えました。

植林を行う時期は春と秋。苗が平等に陽の光を浴び、均等に成長するよう整理させて植えていきます。夏は日の出とともに草刈りを行い、木が成長しやすい環境を整える仕事も担っています。

「将来は、独立して林業の仕事をしたい。今は経験を積んで、人脈を広げる時期だと思っている。支えてくれる人々への感謝の気持ちを忘れず、いずれ世の中に、そして矢板市に林業で貢献したい」と想いを語りました。

伏見さんは、宮川さんを仕事とプライベートのパートナーとして迎え、未来に向けて一緒に歩み始めます。

たくさんの人に林業の楽しさを伝えたい

宮川さんは、趣味のランニングがきっかけで伏見さんと知り合いました。伏見さんの植林に対する想いや活動を聞くうちに林業の世界に心惹かれ、真岡市から移り住み、植林の仕事に携わり始めました。

植えた苗を眺めながら「自分の子どもみたいに見えてかわいいです」と楽しそうに話す宮川さん。見渡せば急斜面の山の上。足場を確認しながら、苗を植え続けます。「未経験の私でも快く受け入れてくれ、チャレンジする場を与えてくれた東泉社長には、とても感謝している。このご恩を林業で返せば」と宮川さんの言葉からは未来への意欲が伝わってきます。

今後の展望を尋ねると「私が教えてもらったように、1人でも多くの人に植林の大切さ・楽しさ、林業の良さを伝えていきたい。女性の林業従事者も増やしていけたら」と山を見つめ力強く答えてくれました。

間もなく寒さが厳しい時期を迎え、林業の閑散期に入ります。「将来この時期には、少し長めのお休みをとって2人で海外旅行にも行ってみたいね」と伏見さんに笑顔を向けます。宮川さんは、林業での新しい働き方を切り拓き、進みだしました。

林業の技術と想いを未来につなげたい

「林業の道に進みたい。そう志したのは中学2年生の頃です」と話してくれたのは、来年4月に高原林産企業組合に就職が決まっている高校3年生の添谷さんです。

小学生の頃から森という場所が好きで、森林や木材に興味があった添谷さんは、登下校時に木が植えてある近くの道を歩いている時、整列して植えられていることに気がつきました。「誰がどのように植えたのだろう」「なぜだろう」と興味がわき、林業の道に進むきっかけになりました。

中学2年生の職場体験では林業関係の職場を訪れ、高校2年生で参加できる「林業基礎トライアル研修」にも積極的に参加しました。「林業の現場を、自分の目で見て学べた貴重な時間でした」という言葉からは、目標を掲げ、着実に林業の道に進んで来た足跡が見えました。

就職後の目標を尋ねると、「自分より何倍も大きな木を

切り倒す伐採作業に憧れる。しっかり技術を身に付けていきたい」と目を輝かせました。「地球環境の問題が騒がれる中で、林業は今まで以上に注目される仕事になっている。その仕事に携われることを誇りに思い、取り組みたい。先輩方から教えてもらう技術と想いをつないでいける林業従事者になりたい」と来年からの仕事に想いをはせました。

桜が咲くころ、添谷さんは少年の時から夢見た憧れの世界へ第一歩を踏み出します。

添谷 伊吹さん (林業歴0年)
矢板高校3年

18歳、憧れの道に進むとき

Request



林業コース設置を要望
11月2日「矢板市林業・木材産業人材育成推進委員会」は、矢板高校に林業人材育成コース設置を目指し、福田富一知事に3、4、7筆の署名と要望書を提出しました。
本市では、林業従事者の高齢化と担い手不足を課題としており、県林業防主権の「林業基礎トライアル研修」に参加する高校生を支援するなど、次世代を担う林業人材育成支援にも積極的に取り組んでいます。
同委員会では、地域が一丸となり、若者を対象とした林業従事者の育成に取り組む必要があると考え、地元矢板高校の農業経営科に選択科目として林業・木材産業を加えることや、高校生が将来、地域の林業・木材産業に就職できるような「林業人材育成コース」の設置を要望しました。

地域おこし協力隊

林業振興チーム「椋」

むく

矢板の林業をさらに元気にするため、市には、現在3人の職員が配置されています。矢板の山を愛する3人は、チーム「椋」と名付けられ、植林や調査などの業務に従事しながら、それぞれの夢にむかって活動しています。

MIRAIBITO INTERVIEW 3 林業に出会った未来人



地域林政アドバイザー（隊長）
大野 賢さん（林業歴8年）
宇都宮市出身

技術指導のスペシャリストに

「ご縁があって今また、こうして林業に関わってるんです」と話す林業経験者の大野さんは、飲食店・ゲストハウス経営など多彩な経歴を持っています。チェーンソーや刈払機の補助講師を務めてきた実績もあり、現在、協力隊の隊長として、2人の作業時の安全を確保しつつ、培ってきた林業知識・技術を伝えていて、「2人が日々上達していく姿を見られるのがやりがい」と、うれしそうに話します。

「矢板の林業は、関係者が連携する仕組みができていて、優れた人材が多く、地理的にも林業に向いている」と話す大野さん。「指導経験を積み、今後は林業の技術指導者として、担い手育成や技術指導を通して矢板市の林業活性化に貢献できれば」と展望を描きます。



地域おこし協力隊
吉田 弘一さん（林業歴7カ月）
埼玉県蕨市出身

森の魅力を、次世代に

子どもの頃から自然の中で遊ぶことが好きだった吉田さんは、宇都宮大学森林科学科を専攻し、高原山の生態系を研究しました。その後、自然体験活動施設に従事する傍ら里山ボランティアに参加するなど、子どもたちに自然の楽しさ・面白さを伝える仕事をしてきました。「森で遊ぶ子どもたちのキラキラとした目を見ると、昔の自分を思い出す」と懐かしそうに笑います。

吉田さんは、「新たに林業を学ぶことで、自分の糧になるのでは」と思い、地域おこし協力隊に応募しました。

「将来は次世代を担う子どもたちに、森の魅力を伝える機会づくりや、矢板市の大切な地域資源である森林の持続的な管理の仕組みづくりに取り組みたい」と想いを語りました。



地域おこし協力隊
室井 拓也さん（林業歴5カ月）
さくら市出身

いずれ、地域に還元できる作品を



室井さんは、17年間メーカー勤務で製品製造をしながら、通信制の大学で会社経営について学ぶなど、「地域のためになる会社をつくる」「モノづくりで自立する」という目標を持っていました。「果物の木で木工品を作ろう」と考えたのは、木工品の材料のほとんどがスギ・ヒノキを原料としていたから。「果物の木はイメージしやすいし、捨てられていたものに付加価値をつけることができる」と、楽しそうに作品を眺めます。今の活動を通じて、林業の知識を広めながら、コップやお皿などの木工品の製作技術を磨きます。「経験を積み、いずれ地域資源を利用した地域活性化に貢献していきたい」と、室井さん。いよいよ夢は、動き出しました。

Recruiting

チーム「椋」新メンバー募集中!

植栽後の山で、シカなどの食害防止に取り組むため、新たなメンバーを募集しています。

私たちと一緒に、矢板の山を元気にしていきましょう!

問い合わせ/

農林課

☎ (43) 6210



詳しくはこちら



Finally

戦前、矢板駅周辺には多くの製材工場が立ち並び、街が形成されていた話を聞きます。

昭和30年代になると、化石燃料などによる燃料革命や木材の自由化などにより、木材市場は安くて豊富な外国産材に席卷されていき、日本中の林業従事者は減少していきました。

しかしながら、矢板市内では国産材を扱う製材工場が存在しつづけ、スギやヒノキといった人工林では間伐を中心とした造林作業が脈々と行われてきました。

現在、矢板市内のスギやヒノキといった人工林は半分程度が50年以上の立派な林齢となり、伐採して木材利用し、再造林する状態になりつつあるのも、そんな先人たちの努力の賜物です。その森林資源を適切に活用し、次世代のための造林をしていくこの継続こそが、矢板モデルと言えるのではないのでしょうか。

今回の特集では、多くのキーワードと共にそれぞれの主役たちを紹介してきました。

「時代をつなぐ」

「矢板産材」

「林業・矢板モデル」

「若い世代」

「地域おこし協力隊」

今こそ、多様な人々が結集し、次世代のために森林を再生していく時代になっています。

本市では、市内の素材生産事業者や製材加工事業者、行政（国・県・市）で組織する矢板市林業・木材産業成長化推進協議会を立ち上げ、林業および木材産業を自律的かつ持続的に発展すべく、主伐再造林の林業を積極的に推進しています。

将来にわたり持続的に森林資源が使えるよう、人材の確保はもとより、矢板の実情に応じた新たな取り組みを展開し、皆さんと共に林業・矢板モデルを創出します。そしてその先にある林業新時代を共に築いていきましょう。

祝 秋の褒章受章

緑綬褒章【社会奉仕活動功績】

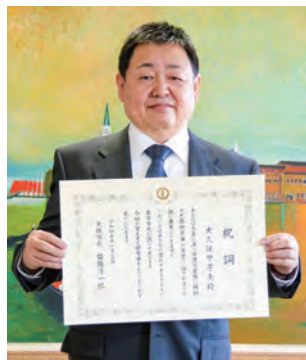


支えてくださった皆さまと矢板の子どもたちに感謝しています。おはなしポットの会より

おはなしポットの会

平成 12 年 11 月に発足し、小中学校や図書館などで読み聞かせ活動に取り組まれています。読み聞かせの知識や技術の向上に努め、子どもの本に関する専門性を生かした読書活動推進への功績が評価されました。

藍綬褒章【更生保護功績】



大久保 甲子夫さん
(乙畑)

平成 8 年 11 年に保護司として委嘱され、26 年にわたり活躍されています。長年にわたり、更生保護に取り組まれた功績が評価されました。

褒章の授与対象

種類	授与対象
緑綬褒章	・長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方
藍綬褒章	・会社経営、各種団体での活動等を通じて、産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた方 ・国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務（保護司、民生・児童委員、調停委員等の事務）に尽力した方

※内閣府ホームページ参照

祝 市政功労者表彰受賞

11 月 1 日（火）、矢板公民館で市政功労者に対する表彰式が行われました。

受賞された皆さんは、長年にわたり、各分野でご活躍された方、篤行に優れた方で、市長からはこれまでの功績に対する感謝の言葉とともに表彰状が手渡されました。



各分野で功労顕著な方		篤行に優れた方	
野川 貴史	消防	小口マスエ	援護厚生 (老人給食)
土屋 佳雄	教育	山崎 進	
中嶋加代子	矢板市国民健康保険 運営協議会委員	大島 光子	各種 奉仕活動
小川 幸子	保護司	勝原 光雄	
齋藤 清		佐山 公康	
鈴木 斌	明治安田生命保険相互会社 宇都宮支社 矢板営業所	柿沼 正	市に対し 寄附・寄贈 された方
		柿沼 康二	

※順不同・敬称略

祝 各種表彰受賞

令和 4 年度 社会参加章表彰



(左から) 小原さん【会計】、薄井さん【副会長】、海瀬さん【会長】、佐山さん【副会長】、坂本さん【副会長】

創元大学ぶらぶらクラブ

学校行事や子ども向けイベントでの世代間交流やスポーツ大会におけるボランティア活動のほか、市内河川や公共施設の除草作業などを長年にわたり取り組み、まちづくりや地域おこしへの貢献が評価され、内閣府より表彰されました。

10/22 (土) ミヤコタナゴ過去最多の生息確認!

山田地区のため池で、国指定天然記念物ミヤコタナゴの生息状況調査が行われました。近年、150 匹前後の生息でしたが、県水産試験場の産卵補助協力を受け、過去最多 638 匹が確認されました。当日は、池の生き物観察教室も行われ、参加した泉小学校の児童は、職員の説明に熱心に耳を傾けていました。



10/23 (日) 矢板の新米を召し上げ

道の駅やいたで、とれたての矢板産新米を 10% オフで販売する「新米フェア」が開催されました。当日は、コシヒカリやミルキーQueen など生産者の方が丹精込めて作ったお米が店外特設会場に並び、今年の新米の味を楽しみに訪れた多くのお客様でにぎわいました。



好評につき、12月11日(日) 第2弾「新米フェア」開催!

令和 4 年度 農事功労者表彰【緑白綬有功章】



八木澤 寛夫さん (土屋)

水稲と肉用牛繁殖との複合経営の計画的な拡大や本市農業委員などの要職に就き遊休農地解消や農地の集積・集約化に貢献したことが評価され、秋篠宮皇嗣殿下が総裁になられている(公社)大日本農会より表彰されました。

10/22 (土) 市の花「レンゲツツジ」を守る

八方ヶ原の大間々で、泉交流協議会と市の共催によるレンゲツツジの枯枝除去作業が行われました。これは、来春の花付きを少しでも良くするため行われているもので、今回は 78 人のボランティアの方が参加しました。



10/27 (木) 国体レガシーに女子サッカー一部創設!

男子サッカー部強豪校の矢板中央高校は、令和 5 年 4 月に女子サッカー部を創設し、監督に元日本代表選手の手塚 貴子さんを迎えることを発表しました。手塚さんは「子どもたちの『個』を伸ばし、県北地域で継続的にサッカーができる環境を整えたい」と話しました。



(左から) 高橋監督、手塚監督、五味田校長

10/28 (金) **生き生きプレーで初優勝!**

真岡市の井頭公園で行われた、県老連スポーツ大会（第26回グラウンド・ゴルフ大会）で優勝した三区ことぶき会のメンバーなどが市長を表敬訪問しました。監督兼選手を務める大谷津さんは「これからも健康でいられるようプレーを続けていく。目指すは2連覇」と話していました。



市長を表敬訪問した三区ことぶき会メンバーとその関係者

11/1 (火) **多彩な力作! 256点がずらり**

生涯学習館で、「第55回矢板市文化祭」が3日間にわたり開催され、皆さんの日ごろの文芸活動の成果が一堂に展示されました。来場者は、出品者が丹精込めて作り上げたそれぞれの作品を見て、その優美さと繊細さに感心していました。



11/5 (土) **歓喜! ウインターカップ初出場へ**

ブレックスアリーナ宇都宮で、全国高等学校バスケットボール選手権大会栃木県大会決勝が行われ、矢板中央高校女子バスケットボール部が白鷗大足利高校に勝ち、全国大会への出場を決めました。選手たちは「うれしい気持ちでいっぱい。チーム一丸で全国ベスト8を目指す」と意気込みを話していました。



※全国高等学校バスケットボール選手権大会:通称「ウインターカップ」。高校バスケットボールを決定する大会。

10/29 (土) **YAITA DE HALLOWEEN PARTY**

矢板駅東側で市観光協会主催のハロウィンイベントが開催されました。会場では、仮装コンテストやお菓子まきが行われ、家族連れや仮装をした人などでにぎわいました。

仮装コンテストに参加した子どもたちは「好きなキャラクターになれ、優勝もできてうれしかった」と話してくれました。



11/11 (金) **職員の家庭生活をサポート**

市役所で市長・副市長・教育長および部課長が、職員の育児や介護をはじめとする家庭生活と仕事の両立支援を推進する「イクボス宣言」を行いました。特に職員の育児休業や育児参加を促進するため、職務の調整を図り、職場におけるサポート体制を充実していきます。



イクボスとは、イク（育児）とボス（上司）の造語で、部下のワークライフバランスの向上を目指し、個人のキャリアを応援する上司のことです。

11/10 (木) **矢板の名産! りんごをPR**

県庁で、市内りんご生産者の手塚 幹夫さん・渡邊幸史さん・手塚 正之さんらに青木県議会議員・齋藤市長が、収穫の最盛期を迎えるりんご「ふじ」の出来栄を福田知事にPRしました。試食した知事は「香りも良く甘い。おいしさを宣伝したい」と話されました。



(左から) 青木県議会議員、渡邊 幸史さん、手塚 正之さん、手塚 幹夫さん、福田知事、齋藤市長

11/10 (木) **犯罪被害者支援で連携強化**

市役所で、本市と塩谷町がそれぞれ矢板警察署と(公社)被害者支援センターとちぎと「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」を締結しました。これにより各機関が連携して、犯罪被害者の被害回復や軽減を図り、安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。



(左から) 矢板警察署 吉川署長、矢板市 横塚副市長、塩谷町 見形町長、被害者支援センターとちぎ 水沼理事長

11/15 (火) **あっぱれ! 国体・障スポ報告会**

本県で開催された国体ならびに障スポに出場し、上位入賞(3位以内)を果たした選手が、市長を表敬訪問しました。障スポで陸上800m・1,500mの2冠を達成した加治佐さんは「この成績は支えてくれた皆さんのおかげ。来年も出場できるよう努力したい」と話していました。



国体: 第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」
障スポ: 第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」

川小 **閉校に向けて、思い出づくり**

来年3月末で閉校する川崎小学校で、10月15日に4年ぶりに開催の「やいた花火大会」を本校屋上から鑑賞したほか、10月22日は最後となる運動会の開催、11月21日は川崎城跡公園での植栽作業が行われ、児童にとっての学校生活の楽しい思い出の1ページになりました。



11/11 (金) **官民一体で地域課題の解決に**

市役所で、市・市社会福祉協議会・(株)ビッグワン・(株)ダイユーとの間で「買い物支援・地域見守りと災害時物資供給に関する包括連携協定」が締結されました。当協定は、買い物困難地域での移動販売車運行や住民の見守り、災害時の応急物資供給が盛り込まれるなど、地域課題解決の一つとして期待されます。



買い物支援・地域見守りと災害時物資供給に関する包括連携協定

(左から) 齋藤市長、市社会福祉協議会 福田会長、(株)ビッグワン 白井代表取締役社長、(株)ダイユー 渡部代表取締役社長

※移動販売車の運行についてはP16を参照してください

【国体および障スポ上位入賞者】

第77回国民体育大会 (いちご一会とちぎ国体)			
競技	種別	結果	氏名
剣道	少年男子	優勝	清武 賢也
	少年女子	優勝	高松 由來
空手道	成年男子	準優勝	本 龍二
弓道	少年女子	第3位	大町 恵未
ソフトボール	少年女子	第3位	荒波 翔愛
			藤田 和奏

第22回全国障害者スポーツ大会 (いちご一会とちぎ大会)			
競技	種別	結果	氏名
陸上	800m	優勝	加治佐博昭
	1,500m	優勝	
	ソフトボール投げ	準優勝	澤田 進
	50m	第3位	関 智博
ソフトボール投げ	準優勝		
バレーボール	女子	第3位	平井 春夏
フットソフトボール		第3位	北條 菜花
			荒井 拓斗

塩谷都市医師会リレーコラム

問い合わせ/〒329-1312 さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内
塩谷都市医師会

リレーコラム終了のお知らせと御礼

リレーコラム責任者 岡 一雄

塩谷地区の矢板市・さくら市・高根沢町・塩谷町の広報に毎月連載を続けてきました塩谷都市医師会員による医療に関するリレーコラムですが、今回が最終回となります。長い間ご愛読いただき、また貴重な感想やご意見をいただきありがとうございました。

このコラムの発端は、平成17年に塩谷都市医師会が週1回「かかりつけ医のココロ」というリレーコラムを下野新聞で行ったことでした。当時、塩谷地区は医療連携のモデル地区として医療機関間の連携、患者情報の共有化、救急医療の維持など多くの課題に取り組んでいました。その一環として、地域の皆さんに医療に関して何が問題となっているのかを知っていただくためにリレーコラムを始めたのです。

新聞連載終了後の平成19年6月からは正しい医療情報を届けることを主眼にして各自治体の広報紙にリレーコラムを連載させていただくことになりました。最初のタイトルは「養生のススメ」で、内科・外科系の医師

が病気の解説を中心に行いました。その後、「知って得する目眼(豆)知識」では眼科医による目の病気の解説、さらに精神科医による「こころの病」、がん治療に関わる医師による「がんを知る」、小児科医による「子どものカルテ」と続けました。その後の「在宅医療」では、在宅医療に関わる医師ばかりでなく、訪問看護師、ケアマネージャー、行政担当者にもコラムを執筆いただくことで、在宅医療を幅広く取り上げることができました。そして現在の「かかりつけ医のことば」に続きます。こうして振りかえると、時代に即したテーマを選んで約15年間コラムを続けてまいりましたが、正しい医療情報を地域の皆さんにお届けするという当初の目的はある程度達成できたのではないかと考えております。

最後に皆さんにアドバイスを一つ。私たちかかりつけ医は、それぞれ専門こそ違いますが、医療のスペシャリストです。医療に関してわからないことなどは遠慮せず、何でも相談していただけたらと思います。

交通事故などにあつたときは

問い合わせ/健康増進課 ☎(43)1118

【国保・後期高齢者医療制度加入のみなさんへ】

交通事故、または第三者の行為によるけがの治療で保険証を使用する場合には、必ず健康増進課に届け出をしてください。

原則的には加害者が負担すべき医療費を、国民健康保険や後期高齢者医療が立て替えた後、加害者へ請求します。

●ご注意ください

- ・加害者から治療費を受け取ったり示談したりすると、保険証が使えなくなる場合があります。
- ・勤務中や通勤途中のけがの場合は、労災保険が優先されるので、保険証は使えません。
- ・飲酒運転や危険運転致死傷罪が適用される事故など、故意に道路交通法などに違反し、処罰の対象となるべき行為で起きた事故によるけがの場合は、給付を制限する場合があります。

矢板市歯科医師会
「歯のはなし」その77

問い合わせ/健康増進課 ☎(43)1118

前回オーラルフレイルについてお話ししました。口腔機能の衰えに伴いさまざまな弊害があり、そうなる前に対策としての口腔体操の一部をお見せしました。今回は、口の中の働きにとっても関連のある唾液についてお話したいと思います。

唾液は主に3大唾液腺(耳下腺・顎下腺・舌下腺)から分泌されます。それぞれの唾液腺から漿液性(サラサラ)と粘性性(ねばねば)の液体が分泌され、部位によりその配合が変化します。唾液の働きには、食べ物を柔らかくし、飲み込みやすくする咀嚼、嚥下作用、発声を容易にする潤滑剤のような働きや酵素による消化(アミラーゼによるデンプンの分解など)、リゾチームなどの抗菌因子による抗菌作用、pHを一定に保つ緩衝能や再石灰化作用などがあります。食後は、口の中が酸性に傾きがちで、酸が歯を溶かしてしまいます。唾液による緩衝

能は、いち早く中性に戻す働きがあります。再石灰化作用は、酸で溶かされたエナメル質を補い、歯を強くする「スタテリン」というたんぱく質が徐々に歯にしみ込んでいくことで、歯を強くするといった働きをします。唾液の量が減るとそれらの働きが弱まり口の中が渇き、食べ物が飲み込みにくくなったり、虫歯や歯周病、その他誤嚥性肺炎などの病気を引き起こすリスクが上がります。

唾液の分泌を促すには、食事をする、リラックスをする、唾液腺マッサージを行うなどがあります。唾液腺は外から刺激しても分泌促進するので、口の渇きが気になったら、頬や喉をマッサージする唾液腺マッサージを行うことをおすすめいたします。

* 次回の「歯のはなし」は、広報3月号に掲載予定です。

国民年金
社会保険料控除証明書

問い合わせ/大田原年金事務所 ☎(22)6311
市民課 ☎(43)1117

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます。年末調整・確定申告で使用しますので、大切に保管してください!

国民年金保険料は、年末調整や確定申告を行うことで社会保険料控除として課税所得から控除され、税額が軽減されます。控除の対象となるのは、令和4年1月から12月までに納められた保険料の全額です。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族の国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られています。

確定申告書などの提出の際は、必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう。

マイナンバーカード
申請はお済みですか?

問い合わせ/
市民課 ☎(43)1117
マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120(95)0178

マイナポイント対象のマイナンバーカードの申請期限は、今月末で終了となります。マイナポイントの申込期限は令和5年2月末までです。ポイントの取得やカードの受け取りがお済みでない方は早めにお手続きください。



マイナンバーカード 休日窓口 (要予約)

平日にマイナンバーカードの申請や受け取り・更新が困難な方のために、休日窓口を開設します。ご希望の方は、休日開設日の2日前までに必ず予約サイトまたは電話で予約をしてください。
日時/12月17日(土)・18日(日)・1月21日(土)
9:00~12:00 ※予約状況により、延長・短縮する場合があります。

Pay Forward

"やいた"のご当地アプリ登場!

加盟店募集中

お客様にイベントや商品情報などお得な情報を即時配信

活動報告などの情報発信としてもご利用出来ます!

Vesta

info@vesta8.com ☎0287-46-5180

ダウンロードはアプリストアから

iPhoneはこちら

Androidはこちら

QRコード

広報やいたに
広告掲載
しませんか?

①裏表紙限定 60,000円/回 (12cm×17.8cm)

②スタンダード 20,000円/回 (4.1cm×17.8cm)

③気軽にできる 10,000円/回 (4.1cm×8.9cm)

【問い合わせ】秘書広報課 ☎(43)3764

凍結・漏水にご注意ください



詳しくはこちら

凍結にご注意ください

冬がやってきました。寒い夜には、水道管の凍結にご注意ください。もし、水道管が凍ってしまうと、水が出なくなったり、破裂して漏水したりするため、

- ・朝、洗顔できない
- ・トイレが使えない
- ・食器を洗うことができない
- ・水道管が破裂すると修理代が掛かってしまうなど、日常生活が大変不便になってしまいます。

●水道の凍結を防ぐには…

- ・寒い夜には少量の水を蛇口から流しておく
 - ・水道管に布や保温材を巻く
- それでも水道管が凍ってしまった場合には、水道管にタオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯を何度もまんべんなくかけて、ゆっくり溶かしてください。(※熱湯では水道管が破裂することがあります)
- 万一破裂してしまった場合は、修理が必要となりますので、矢板市指定給水装置工事業者に連絡してください。(※修理費用は個人負担となります)
- なお、凍結破損による漏水の水道料金は減免とはなりませんのでご注意ください。

漏水にご注意ください

最近、敷地内の給水管からの漏水が多くみられます。漏水を長期間放置していると、知らず知らずのうちに多額の水道料金になってしまいます。

下記の方法で簡単に調べることができるのでお試しください。

●漏水を調べるには…

水道蛇口を全部閉めた後、水道メーターの「パイロット」を見てみましょう。



まだパイロットが回っていたら、敷地内給水管のどこかで漏水しています。

お早めに市指定給水装置工事業者に修理をご依頼ください。(賃貸住宅にお住まいの方は管理会社へ連絡してください) なお、修理費用は個人負担となります。

水道料金の減免などについては、上下水道事務所までお問い合わせください。

指定給水装置工事業者一覧は、市ホームページにも掲載しています。
お問い合わせ/水道課 ☎(44)1511

指定給水装置工事業者 (市内) [五十音順]					
業者名	電話番号	業者名	電話番号	業者名	電話番号
(有)荒井プロパン	☎(43)0602	斎藤電機商会	☎(43)0607	(有)長峰設備工業	☎(48)1409
泉水道(有)	☎(43)5415	鈴木土木設備(有)	☎(43)9056	(株)新野重建	☎(43)9885
カンノ設備	☎(43)7086	(株)スミスケ	☎(43)0220	(有)沼野組	☎(48)1312
幸和設備工事(有)	☎(48)1555	西有工業(株)	☎(43)3134	(有)野川設備工業	☎(43)0847
(株)小堀建設	☎(43)3644	(有)大增設備	☎(44)1269	ヒカリ空調	☎(43)5646
斎藤設備(有)	☎(43)8970	中居設備	☎(48)3532		

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金のご案内

～受給には手続きが必要です～



詳しくはこちら

電力・ガス・食料品等の価格高騰により家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり5万円を支給します。該当すると思われる世帯には、市から支給要件確認書を郵送しますので、内容を確認のうえ、必要事項を記入し、添付書類とともにご返送ください。

なお、申請が必要な場合がありますのでご注意ください。

返送期限/令和5年2月28日(火) *必着

給付対象世帯/①～③全てに該当する世帯が対象です。

- ① 令和4年9月30日に住民登録がある世帯であること。
- ② 令和4年9月30日の住民登録上の世帯に属する世帯全員が、令和4年度住民税非課税であること。
- ③ 世帯全員が、住民税が課税されている他の親族の扶養になっていないこと。

【申請が必要な場合】

令和4年1月2日以降に本市に転入した方がいる世帯や、令和4年度住民税が未申告の方がいる世帯は、書類が郵送されないため、申請が必要です。

【家計急変世帯への給付金については、申請が必要です】

予期せず家計が急変したことで令和4年の収入が減少し、世帯全員が住民税非課税相当になった世帯が対象となります。審査の結果、対象とならない場合があります。
※既に当給付金が支給された世帯は対象外となります。

そのほか/申請書や提出書類など詳細は、市ホームページをご覧ください。

申請・問い合わせ/社会福祉課 ☎(43)1116

償却資産は毎年申告が必要です



詳しくはこちら

固定資産税は、土地、家屋のほかに償却資産(事業用資産)も課税対象となります。償却資産の所有者は、毎年、1月1日現在の所有状況を、資産が所在する市町村に申告することが法律によって義務付けられています。

償却資産とは…

土地・家屋以外で事業に用いることができる有形資産。ただし、自動車税・軽自動車税の課税対象となる車両は除く。

例: 外構、広告塔、畜舎やビニールハウスなどの構築物、太陽光発電設備、各種事業用の機械や装置、大型特殊自動車、工具、備品 など

粗大ごみの出し方・家電製品の回収について



詳しくはこちら

粗大ごみの出し方

指定袋やコンテナに入らない大きさのごみは粗大ごみとなりますので、直接、エコパークしおやへ持ち込みをお願いします。

●エコパークしおや(安沢3640) ☎(46)5711

受付時間/平日8:30～17:00 ※祝祭日を含む
土曜8:30～12:00

※年末は通常通り受け入れを行います。混雑が予想されますので、事前にエコパークしおやにお問い合わせください。

※年始(1月1～3日)は受け入れできません。

料金/10kgにつき100円

持ち込めないもの/家電リサイクル法対象製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機)、PCリサイクル法対象製品、自動車部品、農業資材、コンクリート等がれき類、その他産業廃棄物

●令和5年度償却資産申告書を発送しました

12月1日、前年度に申告した方や新規に事業を開始した方などに、申告書類を発送しました。下記の「申告が必要な方」に該当する方で申告書類が届かない場合は、ご連絡ください。

申告が必要な方/市内に該当資産を所有している個人または法人

申告方法/申告書を直接または郵送で提出してください。

申告期限/1月31日(火)

※令和4年度(今年度)分の申告がお済みでない方は、早急に申告してください。

申告・問い合わせ/税務課 ☎(43)1115

家電製品の回収

家庭で使用した小型家電製品(窓口設置の回収ボックス: 投入口10×25cmに入るもの)やパソコン機器(デスクトップパソコン・ノートパソコンなど)については、生活環境課窓口で無料回収していますので、ご活用ください。

【注意】

- 下記の家電製品は窓口回収していません。
- ・家電リサイクル法対象製品(エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機)
- ・回収ボックスに入らない家電製品のほか、除湿機、オイルヒーター、電気毛布などの布製品類

問い合わせ/生活環境課 ☎(43)6755

募集 省エネ家電購入費補助金をご活用ください



詳しくはこちら

市では、電気代の負担軽減のため、省エネ家電(エアコン・冷蔵庫・照明器具)の購入・買い替えを支援します。

補助対象/

- ・住民登録のある個人(※18歳以上、1人1回のみ)
- ・令和4年10月14日～令和5年2月15日に購入した、統一省エネラベルの省エネ性能★2つ以上のエアコン・冷蔵庫・照明器具(※電球・蛍光灯のみは対象外)
- ・市内店舗(※家電量販店や大型店は対象外)で購入、工事したもの

補助金額/合計購入金額(工事・配送費含む)の30%以内(上限9万円)

申請方法/申請書兼請求書・領収書(原本)・保証書のコピー・通帳のコピーを生活環境課窓口へ提出してください。

※予算額になり次第、受付終了。

そのほか/「とちぎ省エネ家電購入応援キャンペーン」と併用できます。

申請・問い合わせ/生活環境課 ☎(43)6755

移動販売車「すーぱーつぼみん号」運行しています！



詳しくはこちら

市、市社会福祉協議会、(株)ビッグワン、(株)ダイユーとの間で締結した「買い物支援・地域見守りと災害時物資供給に関する包括連携協定」に基づき、買い物困難地域での移動販売車の運行が始まりました。移動販売車は、食料品・日用品専用車の2台で巡回します。販売品／弁当・野菜・果物・惣菜・飲み物・日用品などそのほか／運行時間は目安です。天気や交通状況により、変更になる場合があります。
問い合わせ／高齢対策課 ☎(43) 3896



【運行ルート】

曜日	順路	場所	時間	備考
月曜日	1	安沢自治公民館	10:30～11:00	毎週
	2	館/川地内(たかはら森林組合南側) 合会自治公民館	11:30～12:00	第1・3・5 第2・4
	3	ハッピーハイランド矢板自治公民館	13:30～14:10	毎週
	4	木幡北山はつらつ館	14:30～15:10	毎週
木曜日	1	泉公民館	10:30～11:00	毎週
	2	山田自治公民館	11:10～11:50	毎週
	3	長井自治公民館	13:20～13:50	毎週
	4	上伊佐野自治公民館	14:10～14:40	毎週
	5	コロナ矢板自治公民館 コロナ矢板調整池横	15:20～15:50	第1・3・5 第2・4

12/11(日)～31(土)
年末の交通安全市民総ぐるみ運動

運動の目的
市民一人ひとりに交通安全意識の浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けて交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。
運動の重点
①子どもと高齢者の交通事故防止
②飲酒運転など根絶と安全運転の励行
③「ライト4(フォー)運動」と「原則ハイビーム」の推進
問い合わせ／生活環境課 ☎(43) 6755
矢板警察署 ☎(43) 0110

募集 緑新スタジアムYAITA(陸上競技場)・サッカー場利用申込を受付中

令和5年度に矢板運動公園緑新スタジアムYAITA(陸上競技場)・サッカー場の利用を希望する団体の申し込みを受け付けます。
申込方法／12月15日(木)までに、きずな館にある申込書でお申し込みください。
そのほか／大会などの行事開催や芝生保護のため、ご希望に添えない場合があります。事務局で調整後、2月下旬に結果をご連絡します。
問い合わせ／施設管理公社 ☎(43) 8210

募集 生涯学習情報「まなび」に掲載してみませんか

各種講座・スポーツ教室・ボランティア活動・出前講座・施設案内など、生涯学習に関する多くの情報を掲載した生涯学習情報「まなび」を毎年発行しています。
2023年度版の編集作業に入るため、現在サークル活動や自主活動のページに記載されている、団体名や代表者氏名・連絡先などに変更がありましたら、生涯学習課までご連絡ください。
また、新規掲載や削除を希望する場合も同様にご連絡ください。なお、2022年度版から、電子ブック版に移行しました。
期限／12月28日(水)
問い合わせ／生涯学習課 ☎(43) 6218



まなび2022
電子ブック

募集 高齢者等給食ボランティアに参加しませんか

独り暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方にお届けするためのお弁当を調理する「調理ボランティア」と、お弁当を配送する「配送ボランティア」を募集します。
なお、10月より調理場所が泉公民館に変更になりました。



- 調理ボランティア
月に1回程度、9:00～11:30
- 配送ボランティア
月に1回程度、10:50～12:00
※配送時に車両の提供が可能な方、運転に自信のある方は、ぜひご協力をお願いします。

申込・問い合わせ／
社会福祉協議会 ☎(44) 3000

お元気ポイント交換申請・手帳の更新について

すでに年間上限の50ポイントが貯まっている方、年内にポイントを貯める予定のない方は、ポイント交換の申請を受け付けます。
日時／12月12日(月)・13日(火) 9:00～16:00
場所／きずな館 2階会議室
持ち物／
・にこにこメイト・きらりんサポーター手帳
・印鑑(代理人が申請する場合)
※**両方の活動手帳をお持ちの方は、必ず2冊とも提出してください。**ポイント交換の申請を別々に行うことはできません。
※通常の**ポイント交換の受付期間は、1月4日(水)～31日(火)**です。1月中の申請にご協力ください。
※令和5年のにこにこメイト・きらりんサポーター活動申請受け付けも同時に行います。

【きらりんサポーター養成講座】
新たにきらりんサポーターの活動をしたい方は、養成講座の受講が必要です。受講後に活動手帳を交付します。
日時／12月20日(火) 13:30～1時間程度
場所／きずな館 2階会議室
申込方法／12月13日(火)までに、電話でお申し込みください。

【交換対象品などの詳細について】
●シニアクラブ、きらきらサロンに参加している方代表者を通して、ご案内します。
●上記以外の方
社会福祉協議会にお問い合わせください。
問い合わせ／社会福祉協議会 ☎(44) 3000

募集 シルバーサポーター養成講座

シルバーサポーターとは、市内自治公民館で行われている高齢者を対象とした介護予防教室などで、体操指導などのボランティアとして活動いただく方です。あなたも地域のボランティアに参加してみませんか？
日時・内容／全5回
定員／20人程度
申込方法／12月26日(月)までに、電話または直接窓口でお申し込みください。
申込・問い合わせ／高齢対策課 ☎(43) 3896

	日時	内容	場所	
①	1月17日(火)	9:30～11:30	市保健福祉センター	
②	1月24日(火)			
③	2月7日(火)			
④	2月14日(火)			
⑤	2～3月中(未定)	9:30～11:00 または 10:00～11:30	「いきいき体操教室」の見学・体験 *実際に市内の自治公民館に行き、シルバーサポーターさんの活動を見学、体験します。	自治公民館

募集 小規模工事等契約希望者登録受付(令和5・6・7年度登録)

市が発注する軽易で、契約金額50万円未満の小規模な建設工事や修繕工事の登録を希望される方は、書類を添えて申請してください。
受付期間／令和5年2月1日(水)～21日(火)
提出方法／直接(※土・日・祝日を除く9:00～17:00)、または郵送(※必着、当日消印不可)で提出してください。
有効期限／令和5年4月1日～令和8年3月31日(令和5・6・7年度)
そのほか／
申請書は、総務課窓口で配布しているほか、市ホームページ(トップページ>しごと・産業>入札参加申請・登録>小規模工事等契約希望者登録希望)からダウンロードすることができます。
提出・問い合わせ／
〒329-2192 矢板市総務課 管財担当(住所不要)
☎(43) 1113

ふるさと納税のPRにご協力ください！



詳しくはこちら



ふるさと納税は、矢板市にとって貴重な収入源となっています。令和3年度は全国の皆さまより約2億4,800万円の寄附をいただき、その寄附金は、さまざまな事業に活用されています。

年末年始にかけて、矢板市外にお住まいのご家族やご親戚に対し、市のふるさと納税制度のPRにご協力ください！
寄附をいただいた市外の方へは、市の特産であるリンゴやイチゴなどの多彩な産品や地域事業者のサービスを返礼品としてお送りしています。
問い合わせ／総合政策課 ☎(43)1112

開催 Outdoor Fes@長峰公園 2022 を開催

市内の高校生団体 YAD が企画したアウトドア体験イベントを今年も長峰公園で開催します！大人から子どもまで楽しめる体験が盛りだくさんです。ぜひご来場ください。
日時／12月11日(日) 11:00～16:30 ※雨天中止
場所／長峰公園 中央広場
参加費／体験エリアの入場には、協力金として1人100円をいただきます。



問い合わせ／矢板ふるさと支援センター TAKIBI ☎(47)7017

内容／
【気球搭乗体験】
参加費／1人1,500円 ※先着100人
※12月3日(土)10:00より予約受付開始
【ツリークライミング】
参加費／1人1,000円 ※先着30人
※当日11:00～受付開始
そのほか／アウトドア体験としてスラックライン・モルック・丸太早切り体験などが楽しめます。



事前予約フォーム

新年をむかえる前に住まいの点検修理を！
具合の悪いところはありませんか？



屋根、外壁
雨どい、排水

キッチン、浴室
洗面所、トイレ

県北唯一認定 TOTOリモデルクラブ店
総合エネルギー(電気・ガス)＆リフォーム
株式会社 スミスケ
矢板市針生71-3 ☎0287-43-0220
フリーダイヤル0120-82-5541
矢板市商工会会員・矢板市上下水道指定工事店

開催 あなたのおかげで今がある矢板武没後100年だよ、全員集合！

矢板武没後100年を記念して、さまざまなイベントを開催します。イベントに参加して、矢板武の功績や本市の歴史に触れてみませんか？
参加費／無料
そのほか／
・入館料として大人1人150円がかかります。学生以下は無料です。

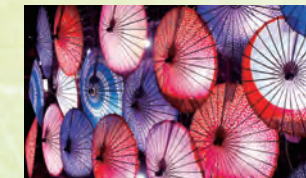
・③④の参加者には、たけりんエコバックをプレゼントします。ぜひ、ご参加ください。
申込・問い合わせ／生涯学習課
☎(43)6218



①企画展「残された手紙～史料からみる武と人との繋がり～」
矢板武記念館では、武に関する史料を随時収集しています。今回は、最近収集した手紙類を中心に武と繋がりがあった方々を紹介します。
期間／12月10日(土)～25日(日)
場所／矢板武記念館 西蔵
そのほか／期間中は12日(月)、13日(火)が休館



②あんどん & 和傘イルミネーション
市内小中学生が描いた、かわいらしいイラスト入りあんどんがライトアップされます。
日時／12月18日(日)～25日(日) 16:00～20:00
場所／矢板武記念館 庭園
そのほか／期間中の休館は無し



③茶道体験
日本の伝統文化である茶道。この機会にぜひ体験してみませんか。
日時／令和5年1月14日(土) 10:00～11:00 ※1時間程度
場所／矢板武記念館 母屋
対象／小・中学生 定員／各10人 ※先着順
入館料／参加者とその保護者1人は無料
申込方法／12月23日(金)までに申込専用フォームからお申し込みください。



申込専用フォーム

④創作落語漫談師 田螺踊りの落語漫談
栃木にちなんだ面白おかしい落語漫談を聞いてみませんか。
日時／令和5年1月15日(日) 13:30～ ※1時間程度
場所／矢板武記念館 母屋
定員／20人 ※先着順
申込方法／12月23日(金)までに電話でお申し込みください。

募集 初心者大歓迎！「賢く増やすお金の教室」

物価高の今、人生を楽しむために必要なマネープランや資産運用について学びます。
日時／令和5年1月14日(土)10:00～11:30
場所／矢板公民館 大会議室
定員／30人 ※先着順
参加費／無料

講師／足利銀行 コンサルティング営業部
持ち物／筆記用具
申込方法／12月25日(日)までに、電話でお申し込みください。
申込・問い合わせ／矢板公民館 ☎(43)0469
*月曜・祝日休館

うちの子「結婚」しないのかしら？
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。
まずはお気軽に仲人にご相談下さい
☎028-611-3545
結婚相談所 ムスベル

福祉リフォーム 空き家リノベーション
不動産のご相談

株式会社あいる 矢板営業所
矢板市鹿島町12-13
携帯：090-4360-3395 お気軽にお問い合わせください

募集

各種計画等の策定に係る意見を募集します（パブリックコメント）



詳しくはこちら

提出方法／各計画担当課に直接お持ちいただくか、郵送・ファクス・メールのいずれかでお送りください。

様式／様式は自由ですが、A4版で、住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。

そのほか／お寄せいただいたご意見・ご提案は、内容を整理し、市の考え方とあわせて、後日公表します。個人への回答は行いませんので、ご了承ください。

矢板市公共施設再配置計画（改訂）

閲覧・募集期間／

12月15日（木）～令和5年1月20日（金）＊必着

閲覧方法／

- ・総務課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要） 矢板市総務課

☎（43）1113 FAX（43）2292

✉ kanzai@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

矢板市城の湯温泉センター改修事業計画

閲覧・募集期間／

12月26日（月）まで ＊必着

閲覧方法／

- ・商工観光課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2192（住所不要） 矢板市商工観光課

☎（43）6211 FAX（44）3324

✉ kankou@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

矢板市男女共同参画計画「あいプラン」5期計画

閲覧・募集期間／

12月9日（金）～令和5年1月13日（金）＊必着

閲覧方法／

- ・生涯学習課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2165 矢板市矢板 106-2 矢板市生涯学習課

☎（43）6218 FAX（43）4436

✉ syougaiakusyuka@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

矢板市生活排水処理構想の見直し

閲覧・募集期間／

12月27日（火）まで ＊必着

閲覧方法／

- ・下水道課、各公民館で文書閲覧
- ・市ホームページに掲載

提出先・問い合わせ／

〒329-2164 矢板市本町 4-39 矢板市下水道課

☎（43）6214 FAX（43）9770

✉ gesuidouka@city.yaita.tochigi.jp



詳しくはこちら

12月は市税滞納整理強化月間です

市では県と協働で、滞納整理に重点をおいて徴収強化に取り組めます。

●皆さん一人ひとりが矢板市を支えています

皆さんが納めた税金は、市が取り組む施策の重要な財源となっています。税収が確保できないと、予定していた事業が行えなくなったり、必要な住民サービスが提供できなくなったりすることがあります。

●自主的な納付をお願いします

期限を過ぎても納付されないと、財産の滞納処分（預

貯金、生命保険、給与および不動産などの差し押さえ）を受けることになります。また、財産調査のために住所の捜索を行うこともあります。

滞納処分を受けないよう、自主的な納付をお願いします。

●休日収納窓口を開設します

日時／12月11日（日）9：00～16：30

場所／税務課（市役所本館2階）

内容／市税の納付、納税相談

問い合わせ／税務課 ☎（43）1115



おんしん価格

椿の花斎苑

家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専門の「矢板ホール」をおすすめします。

少人数～15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆつたり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。

ワンフロアで家族葬・一般葬。（左写真）

お葬式のご相談賜ります（無料）

小さな葬儀社 ①
矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785




募 集

求職者のための巡回セミナー&巡回相談会

日にち／令和5年1月12日(木)
 場所／生涯学習館 研修室(1)
 申込方法／開催日の前日16:00までに、電話でお申し込みください。
 ＊要予約
 参加費／無料
【セミナー】
 時間／10:30～12:00
 定員／15人 ＊先着順
 講師／キャリアカウンセラー
 内容／面接の受け方とメンタルトレーニング
【巡回相談会】
 時間／13:00～16:00
 相談員／キャリアカウンセラー
 内容／就職活動に関するアドバイス・職業適性診断・履歴書の書き方・面接の受け方
 申込・問い合わせ／
 大田原労政事務所
 ☎0287(22)4158

令和4年度第3回危険物取扱者試験

試験日／令和5年3月5日(日)
 9:30～
 試験の種類および手数料／
 ・甲種:6,600円
 ・乙種(第1類～第6類):4,600円
 ・丙種:3,700円
 書面申請／1月10日(火)～20日(金)
 9:00～17:00(土・日を除く)
 電子申請／1月7日(土)9:00～17日(火)17:00
 そのほか／試験会場・申請方法など詳しくは、(一財)消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

 詳しくはこちら
 問い合わせ／
 (一財)消防試験研究センター栃木県支部
 ☎028(624)1022
 塩谷広域行政組合消防本部予防課
 ☎(40)1129

放送大学に入学しませんか

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。2023年4月入学生を募集しています。無料で資料を差し上げていますので、気軽にお問い合わせください。
募集区分／
【教養学部】
 ・科目履修生(6カ月在学し、希望科目を履修)
 ・選科履修生(1年間在学し、希望科目を履修)
 ・全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)
【大学院】
 ・修士科目生(6カ月在学し、希望科目を履修)
 ・修士選科生(1年間在学し、希望科目を履修)
出願期限／
【第1回】令和5年2月28日(火)まで
【第2回】令和5年3月14日(火)まで
 ※インターネット出願も受け付けています。
出願・問い合わせ／
 放送大学栃木学習センター
 ☎028(632)0572

お知らせ

障がい福祉サービス 就労継続支援事業所・就労移行支援事業所合同説明会

就労継続支援A型・B型事業所または就労移行支援事業所の利用を検討中の方などを対象とした説明会を開催します。各事業所とは個別に説明を受けたり、相談したりすることができますので、お気軽にご来場ください。
 日時／12月9日(金)14:00～16:00
 場所／生涯学習館 研修室(1)
出展事業所／
【就労継続支援A型】
 ・さきがけ
【就労継続支援B型】
 ・ワークスタかはら ・いなほ
 ・さらさ
【就労移行支援】
 ・ディンクルサポートセンター
 そのほか／参加無料、予約不要です。
 問い合わせ／社会福祉課
 ☎(43)1116

農業用軽油免税証交付申請受付

令和5年中に使用する農業用軽油免税証の交付申請を受け付けます。
対象／
 ・農業を営み、農業用機械に軽油を使用する方
 ・機械を使う作業の全ての委託を受けて農作業を行い、農業用機械に軽油を使用する方
受付期間／
 令和5年1月5日(木)・6日(金)・10日(火)
 9:00～11:30、13:00～16:00
受付場所／県塩谷庁舎 101会議室
問い合わせ／
 矢板県税事務所課税課
 ☎(43)2173

令和4年分青色決算説明会 および白色決算説明会

【青色】
 日時／12月13日(火)
 農業所得:10:00～12:00
 営業等・不動産所得:14:00～16:00
 会場／片岡公民館 コミュニティホール
【白色】
 日時／12月15日(木)
 農業所得:10:00～12:00
 営業等・不動産所得:14:00～16:00
 会場／氏家公民館 第4・5研究室
 (さくら市櫻野1322-8)
 そのほか／先着順となりますので、定員に達した場合は参加できない場合があります。
問い合わせ／
 氏家税務署
 ☎028(682)3313

無料不動産相談会

日時／令和5年1月17日(火)
 13:30～15:30
 場所／保健福祉センター2階 小会議室
 相談員／県北支部相談担当委員
 内容／不動産に関する相談 ※予約制
問い合わせ／
 (公社)県宅地建物取引業協会県北支部
 ☎0287(62)6677

不用品登録情報

問い合わせ／
 消費生活センター(生活環境課)
 ☎(43)3621

譲ります

・コードレス電話機
 ・強力つっぱり棒
 (35cm×50cm 2本)



詳しくはこちら

譲ってください

・一輪車(16インチ以上のもの)

図書館 開館時間/9:00~19:00 貸出点数/全15点 貸出期間/2週間
 休館日/12月5・12・19・20・26・29~31日、1月1~3・10・16・17・23・30日
 利用資格/市内に在住・通勤・通学している方、大田原市・さくら市・那須塩原市・塩谷町・高根沢町在住の方
 図書検索・予約ページ/https://www.yaita-city-tosyokan.jp/
 電子図書館/https://www.d-library.jp/yaita/g0101/top/ 問い合わせ/図書館 ☎(43) 5661 電子図書館

図書館からのお知らせ

クリスマスおはなし会

★えほんひろば&赤ちゃんのじかん
 人形劇やパネルシアター、読み聞かせなどを行います。
 ●日時:12月13日(火) 10:00~12:00
 ●場所:図書館2F 視聴覚室

★ポットタイム
 ●日時:12月17日(土) 14:00~15:00
 ●場所:図書館1F 絵本のおへや

映画会

毎月第4土曜日に映画会を開催しています。
 お気軽にご来館ください。(無料・申込不要)

作品/「バンビ」
 森の王子として生まれた子鹿のバンビは、一躍森の人気者になり、母親や森の仲間たちの愛情を受けて育ちます。しかし冬のある日、ハンターによって母親を亡くしてしまい…。バンビは、数々の試練を乗り越えて成長していきます。
 日時/12月24日(土)
 14:00~15:20(開場13:30) ※途中休憩含む
 場所/図書館 視聴覚室

クリスマス工作会

日時/12月18日(日)
 10:30~12:00
 申込方法/12月1日(木)から、図書館カウンターで直接お申し込みください。
 ※詳細は図書館ホームページ、館内ポスターなどでご確認ください。

文芸俳句 五味 しづ江選

錦秋の観瀑台に霧が舞う 吉澤 実
 (評) この句が投句された頃の日光の紅葉を大方の人が実感したと思う。ただ「霧」と「錦秋」で秋の季重ねになるから例えは「しづき愛く」。

色鳥や老境にして未だ枯れず 菊地 壽一
 (評) 「色鳥」とは「渡り鳥」のこと。改めて「老境」とはどこからを言うのだろうか。枯れなくてもいいと思う。枯れない方がいい。車待つ背後より椅子今朝の秋 篠原 玲子
 (評) 迎えるの車を待つという作者に椅子をすすめてくれる人のあつてその優しさは言葉がなくても十分伝わる。

絵筆持ち一ツ年取る八十路かな 大野 孝子
 (評) 何歳になっても何かを学ぼうとする気持ちと実際に続けて居られることを尊敬します。ただ中七は季語にはならない。

どんぐりが歩道をうめて遠回り 飯島 忠雄
 (評) この季節になるといろいろなどんぐりが道を塞ぐように転がっていて足を取られそうになる。遠回りか川柳になりそうで面白い。

布団干し聞こえしよさこい高き空 金子千加子
 (評) 一句の中に盛り過ぎの感がある。「何処からかよさこい」の唄 布団干す」くらいに。

歓声を秘めて大輪秋に咲く 村上 訓久
 (評) この句は三年前に開催された矢板の花火大会について感想、感動を五七五にしたのだが花火が見えない。下五も向日葵かな、ダリアかなと花の方を想像してしまふ。説明になるが例えは「コロナ過の花火大会大拍手」感動を無言の平凡になるがそれだけ十七文字で表現するのは大変難しい。

ツタンカーメンのねむる夜空のほしづくよ 小野崎典子
 (評) エジプトの若い王子の美しいミイラの棺を覗く、かの時代に想いを馳せての句と思う。「夜空とほしづく」の重なりが富麗出来な感じが空からの秋の涙にウクライナ 福田 常一
 (評) 受け止め方はいろいろあるだろう。ニュースを見るたびに胸が痛む。

枯すすき風にうたれてゴルフかな 大谷 章
 (評) 作者と枯れすすきが重なって「ユウキチ」。スコア良かったですか。赤とんぼ航空シヨウの腕比べ 渡辺 和子
 (評) 中七の「の」は「と」の方が引き立て役になると思う。

星流るあの日より家出ぬ母に 彦坂 寿子
 (評) 何もいう事はない。句として少し重いかなと感じました。想いが沢山込められて一瞬の間のこと後からゆっくり湧いてくる。

3月号 作品募集 種目/川柳 期限/12月20日(火) *必着 応募先/〒329-2165 矢板市矢板106-2 矢板市生涯学習課
 ※作品の前に「種目」、作品の後に「氏名」をお書きください。その際、「作品」「氏名」にふりがなをお書きください。

道の駅やいた 定休日/旬鮮やいた…定休日なし つつじ亭…店頭にて告知
 営業時間/旬鮮やいた 8:30~18:00 つつじ亭 レストラン11:00~15:00 軽食9:00~17:00
 問い合わせ/道の駅やいた ☎(43) 1000 FAX(40) 0662 HP http://www.michinoeki-yaita.com/ 道の駅HP

新米 第2弾 12月11日(日) 8時30分から
 精米玄米まで 10%OFF 矢板米

だいこんを美味しく食べよう

葉 ……実は立派な緑黄色野菜。細かく刻んでふりかけやチャーハンに。
 上部 ……甘みがあって、一番みずみずしい部分。サラダや和え物に。
 中央 ……辛みと甘みのバランスが良い部分。加熱すると柔らかく煮物向け。
 先端 ……辛みがあって筋っぽいのが特徴。ピリリと辛い大根おろしに。

●年末年始の休業について
 旬鮮やいた・つつじ亭は、12月31日(土)~1月3日(火)は休業します。
 ※12月30日(金)は15:00閉店

山の駅たかはら 営業時間/10:00~15:00(冬季期間:金・土・日・祝のみ)
 ※年末年始12月26日~1月5日は休館
 申込・問い合わせ/山の駅たかはら ☎(43) 1515 yamanoeki2016@yahoo.co.jp 山の駅HP

◆スノーモービルツアー参加者募集

雪の積もる八方ヶ原をスノーモービルで楽しむモーターアクティビティです。普段見ることができない冬の八方ヶ原の自然を満喫してみませんか。
 日時/1月21日(土) 10:30~13:20
 場所/山の駅たかはら周辺
 対象/中学生以上の方(身長150cm以上の方に限る)
 ※未成年の方は保護者同伴
 定員/5人 *先着順
 参加費/6,600円(ランチ付き)

持ち物/防寒対策のうえ、濡れたり汚れたりしても良い服装
 そのほか/天候不良時および積雪が無い場合は、中止となります。

城の湯温泉センター 開館時間/10:00~20:00
 休館日/12月5・6・12・19・20・26日
 1月1・5・10・11・16・17・23・30日
 利用料/大人(中学生以上)500円 65歳以上・小学生400円
 問い合わせ/城の湯温泉センター ☎(44) 1010 城の湯温泉センターHP

◆サービスデー
 ●第3日曜日『家庭の日』は小学生200円割引
 →12月18日(日)、1月15日(日)
 ●毎月26日は風呂の日☆ダブルポイント
 →1月26日(木)

◆イベント情報
 ●当てくじ
 子どもから大人まで喜ばれる商品を用意しています。
 期間/12月24日(土)から ※商品無くなり次第終了
 場所/城の湯温泉センター受付 参加費/1回200円

運転免許更新 応援します。更新前の視力確認無料です。半年前のチェックが安心です

ご利用ください12/31まで つつじの郷やいた 商品券

認定補聴器技能者 菊地理 2018年4月1日~2023年3月31日 公財財団法人 テクノエイド協会
 寒いと結露が生じます。結露が聞こえに影響します。乾燥ケースに入れましょう。

補聴器 ジュエリきくち ダイヤー矢板店前木曜定休 営業時間 10:00~18:30 0287-43-1347

春休み短期コース ご予約受付中!

早期予約割引 1/8までご予約で5000円割引!

卒業まで追加料金なしの保証で安心です!

新車導入 しました!

緑新 矢板自動車学校 ☎0120-037-194 矢板市荒井137 0287-43-1267 詳しくはホームページをCheck! 矢板自動車学校 検索



January

おとな

矢板市休日当番医

当番 = 9:00~12:00
14:00~17:00
当番 = 17:00~19:00

塩谷地区夜間診療室

夜間 = 18:30~21:00
※診察の内容、時間帯は患者さんの状態、医療機関により異なりますので、必ず電話でご確認の上、受診してください。

延長窓口 = 市役所窓口延長日
~19:00

市民課 ☎(43) 1117
税務課 ☎(43) 1115

マイナンバー休日窓口
=マイナンバーカード休日窓口
9:00~12:00
市民課 ☎(43) 1117

法律 = 弁護士無料法律相談
時間/9:00~12:00

対象/市内在住・在勤の方

心配 = 心配ごと相談
時間/9:00~12:00

後見 = 成年後見相談会
時間/10:00~12:00

※奇数月のみ行います。
場所/ぎずな館

予約・問合/社会福祉協議会
☎(44) 3000

多重債務者相談・消費生活相談
時間/月~金曜日(祝日を除く)
9:00~12:00
13:00~16:00

場所/市消費生活センター
(生活環境課内)

予約・問合/生活環境課
☎(43) 3621

心の健康 = 心の健康相談
時間/13:30~15:30(偶数月)
14:30~16:30(奇数月)

場所・問合/(県塩谷庁舎内)
県矢板健康福祉センター
☎(44) 1297

※12月28日現在
開催日程や場所は新型コロナウイルスの感染予防のため変更になることがあります。
最新の情報は、市公式アプリケーション「やいたび」または市ホームページで確認できます。

☎…要予約

Calendar grid for January 2023. Columns: 日 (Sun), 月 (Mon), 火 (Tue), 水 (Wed), 木 (Thu), 金 (Fri), 土 (Sat). Each cell contains date, day of week, and local events/clinics. Includes a sidebar for 'まちなか保健室' (Town Center Health Room) and '医療機関からのお願い' (Request from Medical Institutions).

Calendar grid for January 2023. Columns: 木 (Thu), 金 (Fri), 土 (Sat). Each cell contains date, day of week, and local events/clinics. Includes a sidebar for '木幡北山はつらつ館' (Kihara Kitayama Hatsuatsu Kan) and '泉はつらつ館' (Izumi Hatsuatsu Kan).

矢板市休日当番医
当番 = 9:00～12:00
 14:00～17:00
当番 = 17:00～19:00

塩谷地区夜間診療室
夜間 = 18:30～21:00
 ※診察の内容、時間帯は患者さんの状態、医療機関により異なりますので、必ず電話でご確認の上、受診してください。

延長窓口 = 市役所窓口延長日
 ～19:00
 市民課 ☎(43) 1117
 税務課 ☎(43) 1115

健診
相談・育児教室 予
 予約・問合/
 子ども課 ☎(44) 3600

図書館
 問合/
 図書館 ☎(43) 5661

予…要予約

日	月	火	水
1 休 図書館・城の湯	2 休 図書館	3 矢板時間 休 図書館 17:10～17:45	4 延長窓口 休 城の湯
当番 後藤医院 ☎(44) 2323 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室しおや ☎(44) 1155 18:30～21:00	当番 池田クリニック ☎(43) 0207 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室しおや ☎(44) 1155 18:30～21:00	当番 西川整形外科 ☎(48) 2552 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室しおや ☎(44) 1155 18:30～21:00	
8	9	10 矢板時間 休 図書館・城の湯 17:10～17:45	11 延長窓口 休 城の湯
当番 佐藤病院 ☎(43) 0758 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00	当番 橋本医院 ☎(43) 0406 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00	1歳6カ月児健診 受付/12:50～13:10 場所/保健福祉センター 対象/令和3年7月生	えほんひろば&赤ちゃんのじかん 時間/10:00～11:30 場所/図書館
15	16 休 図書館・城の湯	17 矢板時間 休 図書館・城の湯 17:10～17:45	18 延長窓口
当番 矢板南病院 ☎(48) 2555 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00	4カ月児健診 受付/13:00～13:20 場所/保健福祉センター 対象/令和4年8月生		3カ月児健診 受付/13:00～13:20 場所/保健福祉センター 対象/令和4年10月生
22	23 休 図書館・城の湯	24 矢板時間 17:10～17:45	25 延長窓口
当番 上田医院 ☎(43) 7766 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室しおや ☎(44) 1155 18:30～21:00		えほんひろば&赤ちゃんのじかん 時間/10:00～11:30 場所/図書館 育児教室 メロン 予 受付/9:30～9:45 場所/子ども未来館 対象/令和4年7～8月生 内容/乳幼児の事故防止	
29	30 休 図書館・城の湯	31 矢板時間 17:10～17:45	
当番 谷仲医院 ☎(48) 0800 9:00～12:00 14:00～17:00 当番 塩谷病院 ☎(44) 1155 17:00～19:00 夜間 診療室しおや ☎(44) 1155 18:30～21:00		医療機関からのお願い 休日当番医を利用する際、発熱や風邪の症状がある方は、受診前に必ず電話でご相談ください。感染症予防のため、直接の来院はお控えくださいますようお願いいたします。	

木	金	土
5 休 城の湯	6	7 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00
12 10カ月児健診 受付/12:50～13:10 場所/保健福祉センター 対象/令和4年3月生	13 乳幼児健康相談 予 時間/午後 ※予約時に時間指定 場所/保健福祉センター 内容/身体測定、健康や栄養の相談など	14 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00
19	20 2歳6カ月児歯科健診 受付/13:00～13:20 場所/保健福祉センター 対象/令和2年7月生	21 ポットタイム 時間/14:00～15:00 場所/図書館 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00
26 3歳6カ月児健診 受付/12:50～13:10 場所/保健福祉センター 対象/令和元年7月生	27 育児教室 グレープ 予 受付/13:00～13:15 場所/保健福祉センター 対象/令和4年9～10月生 内容/ベビーマッサージ	28 夜間 診療室くろす ☎028(682)8811 18:30～21:00

12月29日(木)～1月3日(火) 年末年始の業務のお知らせ


●市役所	12月29日(木)～1月3日(火)は通常業務を行っていません。 ※市役所開庁日は日直が対応します。 日直室直通: ☎(43) 1111	●生涯学習館 矢板・泉・片岡公民館	12月29日(木)～1月3日(火)は休館です。
●上下水道事務所	12月29日(木)～1月3日(火)は通常業務を行っていません。	●ごみ収集・資源物回収 ☎(43) 6755	ご家庭に配布してある「ごみ収集カレンダー」、または市ホームページを参照ください。
●市営バス デマンドバス	12月29日(木)～1月3日(火)は運休です。		

※年末年始の急な歯科受診の場合は、宇都宮市夜間休日救急診療所 ☎028(625)2211まで、お問い合わせください。

子育て支援チャンネル「ふあみ♡はぐ」


矢板市公式 YouTube チャンネルでは、子育て動画が視聴できます。日々の育児やお子さんとのふれあいにご活用ください♪

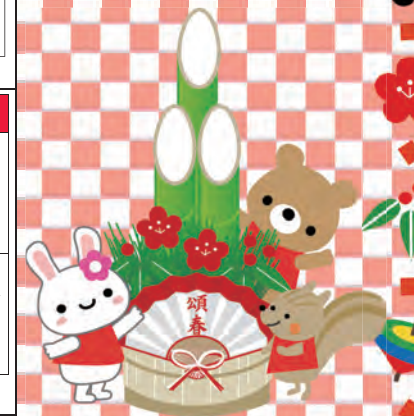
♡2、3カ月児の赤ちゃんへの声かけ育児
♡7、8カ月児の赤ちゃんの運動遊び
♡中期の離乳食について など

動画はこちら 

知っ得！子育て情報 子ども課 ☎(44) 3600

市ホームページには、意外と知らない、知っておくためになる、子育て情報や子ども向けイベントなどをまとめた特設ページがあります。

「矢板市子育てポータルサイト」
詳しくは、こちらを Check!! 





11/11 片岡小学校

片岡小学校の記念行事では、現在の児童の様子をまとめた記念DVDの鑑賞や「マロニエ・カルテット」による生演奏が行われました。教職員による児童に向けた歌「名前」の披露時には、PTA役員が涙を流す場面もありました。

村島校長は、「創立以来多くの方たちの努力と支えによって歴史を刻み、伝統を育んできました。今後も児童のさらなる成長を願い教職員一同取り組んでまいります」と話していました。

150th ANNIVERSARY

～2校の小学校が創立150周年を迎え、記念行事が行われました～

11/16 川崎小学校

令和4年度末で閉校となる川崎小学校では、講師に原博実さんを迎え、記念講演会やサッカー教室が行われました。また、記念行事の最後には、思い出がたくさんつまった校庭で全児童と教職員・保護者たちが、「川崎小学校ありがとう」などのメッセージとともに300個の風船を大空に放ちました。

参加した児童は、「原さんによるサッカー教室やバルーンリリースなど、また一つみんなとの思い出が増えてうれしかった」と話してくれました。

2022商業祭 福引き大売り出し

12/11(木) 各加盟店でお買い上げ
2,000円以上で
その場で当たる
スピードくじ抽選!
(※各加盟店のクジが無くなり次第終了)

- 1等 商品券 3,000円分 (200本)
- 2等 商品券 500円分 (800本)
- 3等 現金 50円 (5,600本)
- 加盟店賞 (加盟店独自の特別賞)

プレミアム付 商品券
使用期限 令和4年12月31日まで!



令和4年7月4日より販売いたしましたプレミアム付商品券「つつじの郷やいた商品券」は、ご利用いただけましたでしょうか。お手元にお持ちの方は、令和4年12月31日までに取扱店にてご利用ください。

やいたのカレー 好評発売中!

定番の あっぷるカレー 1ヶ432円(税込)

お土産 贈答 常備食

用途はいろいろ。お求めは、市内取扱店で!

美味保証! やいた黒カレー 1ヶ540円(税込)

問い合わせ/矢板市商工会 ☎(43)0272